

議

長 次に、原案反対者の討論を求めます。

1 1 番 寺

嶋 それでは、原案反対の立場から、令和3年度松田町一般会計予算、原案について反対の立場から討論を行います。

私は、主に2点ですけれども、新松田駅北口駅前広場整備、委員会報告では債務負担行為の新松田駅北口駅前広場整備詳細設計委託料1億2,500万円削除ということは分かりました。あとは凍結ということなんでね、私はちょっとここは若干違いますので、この辺についてとジビエについて主に述べたいと思います。

町の一般会計予算は65億7,000万円で前年度対比15億円の増となっています。歳入の主なものは、町税14億9,396万円、地方交付税9億500万円、国庫支出金12億1,546万円、地方債は16億8,390万円となっており、松田小学校整備事業債12億円余の大幅増によるものです。地方債の令和3年度末現在高見込額は62億245万円で、前年度対比13億2,659万円の増となっています。

町財政はコロナ禍に伴う経済情勢の悪化を受け、地方税等の大幅な減収、福祉や子育て関連による扶助費、公債費の増加、公共施設の老朽化による維持管理費の増額など、厳しい財政運営が予測されます。今後も引き続き財政運営の根幹となる自主財源の確保等に取り組み、町有地の有効な活用、空き地や未利用地の住宅地への誘導などを進めることが大事です。このような状況の下で、松田小学校整備事業は、令和4年度末まで31億5,500万円を投資し、そのうち町債は19億8,900万円の借金となりますが、長年の懸案である小学校建設が行われることは評価をいたします。

次に、今後の課題として、足柄上地区で検討されている資源循環型のごみ焼却施設建設事業費、足柄東部清掃組合のごみ焼却施設の延命化事業費、小田原消防署の分署整備事業費など、町財政への負担が大きい事業が見込まれますが、これらの財政推計がまだ出ていない中で、今度は新松田駅北口駅前広場整備事業に着手しようとしています。概算では、駅前広場整備費は14億円、連絡通路は10億円、集約施設は25億円となっており、新松田駅北口整備全体事業費は49億円、そのうち公債費は12億2,800万円という財政推計も出ています。当面借

金残高も借金返済も大幅に増えることから町の財政負担がさらに大きくなり、財政悪化と町民サービスの低下を招くおそれがあります。したがって、新松田駅北口駅前広場整備については、時期尚早ということで反対します。

次に、ジビエ処理加工施設詳細設計・施工監理委託料及びジビエ処理加工建設工事ですが、周辺住民への合意、施設運営の担い手確保、建設費、設備設置経費及び施設運営経費などの算出、使用料の算出及び条例の提案、具体的な広域行政としての運営方向を示すこと。さらに、参加する近隣市町の財政負担などについて、近隣市町の首長の合意を得て、協定書などで確約を取った上で町民へ周知することです。

次に、新型コロナウイルスのワクチン接種と感染予防対策について述べます。新型コロナの終息への有力な手段としてワクチンへの期待がある一方、不安の声もあります。ワクチンの安全性、有効性、副反応などのリスクを町民に明らかにすること。一日も早くワクチンが届き接種ができるように関係自治体に強く働きをかけていただきたいと思います。引き続き感染防止対策をしっかりと行うことを申し上げまして、一般会計予算についての反対討論といたします。よろしくをお願いします。

議

長      ほかに原案反対者の討論の方はいますか。原案反対者の討論を打ち切ります。